

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社タカギセイコー 上場取引所 大
 コード番号 4242 URL http://www.takagi-seiko.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠井 千秋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石黒 勝己 (TEL) 0766-24-5522
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月17日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 26,979 | 12.4 | 350 | — | 224 | — | △58 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 24,003 | △5.9 | △169 | — | △201 | — | △590 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △4百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △413百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | △4.37 | — |
| 24年3月期第2四半期 | △43.90 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 43,437 | 9,197 | 16.6 |
| 24年3月期 | 43,014 | 9,328 | 17.2 |

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,226百万円 24年3月期 7,399百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 1.00 | — | 2.00 | 3.00 |
| 25年3月期 | — | 1.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 2.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|------|------|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 52,270 | △1.4 | 1,010 | 21.9 | 790 | △6.4 | 20 | — | 1.49 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 13,650,860株 | 24年3月期 | 13,648,860株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 193,943株 | 24年3月期 | 193,943株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 25年3月期2Q | 13,456,633株 | 24年3月期2Q | 13,446,930株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 5 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 12 |
| (5) セグメント情報等 | 12 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 14 |
| (7) 重要な後発事象 | 14 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要などを背景として、緩やかに持ち直してきましたが、欧州財政問題及び長引く円高の影響等により、先行き不透明な状況で推移しました。

当業界におきましても、東日本大震災やタイの洪水影響からの回復基調にはあるものの、原油、ナフサ価格の上昇傾向等もあり、楽観できない事業環境となりました。

一方、海外市場においては、東南アジアの旺盛な需要拡大に支えられ、堅調に推移しましたが、中国の経済成長の鈍化による需要縮小の懸念、また欧州・米国の状況次第では新興国における景気減退の懸念もあり、今後の状況を注視する必要があります。このような状況の中、開発面においては、環境負荷軽減にも配慮した新製品・新技術・新材料の研究と顧客ニーズに対応するための既存製品の改良・改善及び応用技術開発を実施する等、開発先行型企业であり続けるための活動を継続する一方、営業面においては新技術及びグローバルネットワークを活かした積極的な提案営業を展開するとともに、製造面においても品質の向上、コストの低減及び短納期対応に全力で取り組む等、開発、営業及び製造が一体となり、お客様満足度の向上に努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、26,979,028千円（前年同四半期比12.4%増）となりました。損益面では自動車メーカーを中心とした増産対応に伴う受注数量の増加等により営業利益は350,912千円（前年同四半期は営業損失169,689千円）、経常利益は224,319千円（前年同四半期は経常損失201,097千円）、税金等調整前四半期純利益は228,396千円（前年同四半期は税金等調整前四半期純損失287,482千円）、四半期純損失は58,856千円（前年同四半期は四半期純損失590,340千円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

成形品事業、特に車両分野及び通信機器分野での受注数量の増加により、売上高は18,570,117千円（前年同四半期比19.8%増）、営業利益は39,317千円（前年同四半期は営業損失723,368千円）となりました。

② 中国

OA分野での受注数量の減少により、売上高は4,268,796千円（前年同四半期比3.5%減）となり、パソコン筐体部品の新規立ち上げ費用の増加等により営業損失は116,609千円（前年同四半期は営業利益72,060千円）となりました。

③ 東南アジア

インドネシアにおける車両分野での受注数量の増加により、売上高は4,140,114千円（前年同四半期比1.4%増）となったものの、営業利益は398,033千円（前年同四半期比8.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は、22,861,518千円となり、前連結会計年度末と比べ18,074千円減少しました。これは、現金及び預金の増加(516,414千円増)があったものの、受取手形及び売掛金の減少(458,895千円減)、未収入金の減少(227,342千円減)が主な要因であります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は、20,575,884千円となり、前連結会計年度末と比べ441,413千円増加しました。これは、土地の増加(532,038千円増)が主な要因であります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は、20,762,186千円となり、前連結会計年度末と比べ294,440千円減少しました。これは、1年以内返済予定の長期借入金の増加(617,566千円増)があったものの、支払手形及び買掛金の減少(1,066,572千円減)が主な要因であります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債合計は、13,478,121千円となり、前連結会計年度末と比べ849,125千円増加しました。これは長期借入金の増加(783,183千円増)が主な要因であります。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、9,197,094千円となり、前連結会計年度末と比べ、131,345千円減少しました。これはその他有価証券評価差額金の減少(103,244千円減)、利益剰余金の減少(83,468千円減)が主な要因であります。

資本の財源及び資金の流動性についての分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結累計期間末と比較して896,062千円増加し、3,478,129千円(前年同四半期比34.7%増)となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は1,246,007千円(前年同四半期は使用した資金1,045,216千円)となりました。増加要因は主に、減価償却費1,514,584千円、売上債権の減少額559,910千円等によるものです。減少要因は主に、仕入債務の減少額1,210,033千円等によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は962,503千円(前年同四半期比7.2%減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出926,478千円、投資有価証券の取得による支出203,564千円等によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は134,610千円(前年同四半期比93.2%減)となりました。増加要因は主に、長期借入れによる収入3,100,000千円、減少要因は主に、長期借入金の返済による支出2,150,789千円、リース債務の返済による支出770,722千円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の業績予想につきましては、平成24年10月31日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想から変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であった高岡ホンダ自販株式会社は、総資産、売上高、当期純利益及び利益剰余金(持分に見合う額)等に及ぼす影響が増したため、平成24年4月1日付けで、連結子会社としております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2,744千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,976,433 | 3,492,848 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,673,780 | 9,214,885 |
| 商品 | 191,637 | 219,813 |
| 製品 | 865,278 | 799,565 |
| 原材料 | 995,325 | 1,057,265 |
| 仕掛品 | 2,901,027 | 2,874,410 |
| 貯蔵品 | 146,144 | 163,575 |
| 繰延税金資産 | 80,950 | 95,135 |
| 未収入金 | 4,442,712 | 4,215,369 |
| その他 | 607,561 | 731,348 |
| 貸倒引当金 | △1,260 | △2,700 |
| 流動資産合計 | 22,879,592 | 22,861,518 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,729,210 | 4,641,800 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 3,987,109 | 3,598,884 |
| 土地 | 5,627,048 | 6,159,086 |
| 建設仮勘定 | 201,812 | 318,672 |
| その他(純額) | 1,923,852 | 2,249,772 |
| 有形固定資産合計 | 16,469,033 | 16,968,215 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 109,376 | 107,127 |
| のれん | 107,569 | 163,533 |
| その他 | 157,788 | 145,764 |
| 無形固定資産合計 | 374,733 | 416,425 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,066,953 | 1,000,409 |
| 出資金 | 102,971 | 114,406 |
| 繰延税金資産 | 1,455,489 | 1,473,718 |
| その他 | 777,175 | 714,593 |
| 貸倒引当金 | △111,885 | △111,885 |
| 投資その他の資産合計 | 3,290,704 | 3,191,243 |
| 固定資産合計 | 20,134,471 | 20,575,884 |
| 資産合計 | 43,014,063 | 43,437,403 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,681,299 | 10,614,727 |
| 短期借入金 | 1,575,056 | 1,600,016 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,938,998 | 4,556,565 |
| 未払法人税等 | 163,103 | 75,325 |
| 賞与引当金 | 407,014 | 490,011 |
| その他 | 3,291,153 | 3,425,540 |
| 流動負債合計 | 21,056,626 | 20,762,186 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 7,758,972 | 8,542,156 |
| 退職給付引当金 | 4,310,208 | 4,326,884 |
| 役員退職慰労引当金 | 171,179 | 189,237 |
| その他 | 388,634 | 419,842 |
| 固定負債合計 | 12,628,996 | 13,478,121 |
| 負債合計 | 33,685,623 | 34,240,308 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,088,392 | 2,088,614 |
| 資本剰余金 | 1,774,824 | 1,775,046 |
| 利益剰余金 | 4,245,573 | 4,162,104 |
| 自己株式 | △47,717 | △47,717 |
| 株主資本合計 | 8,061,072 | 7,978,047 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △197,793 | △301,037 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △3,491 |
| 為替換算調整勘定 | △463,684 | △447,424 |
| その他の包括利益累計額合計 | △661,478 | △751,954 |
| 新株予約権 | 13,200 | 13,134 |
| 少数株主持分 | 1,915,646 | 1,957,867 |
| 純資産合計 | 9,328,440 | 9,197,094 |
| 負債純資産合計 | 43,014,063 | 43,437,403 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 24,003,200 | 26,979,028 |
| 売上原価 | 21,826,893 | 23,973,290 |
| 売上総利益 | 2,176,307 | 3,005,738 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,345,996 | 2,654,826 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △169,689 | 350,912 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,629 | 7,142 |
| 受取配当金 | 17,319 | 13,758 |
| 為替差益 | 7,939 | — |
| 作業屑売却収入 | 27,565 | 22,595 |
| 助成金収入 | 66,587 | 2,903 |
| その他 | 63,934 | 41,706 |
| 営業外収益合計 | 187,977 | 88,106 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 170,424 | 161,699 |
| 為替差損 | — | 32,883 |
| その他 | 48,961 | 20,116 |
| 営業外費用合計 | 219,385 | 214,699 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △201,097 | 224,319 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 3,773 | 3,256 |
| 持分変動利益 | 2,788 | — |
| 負ののれん発生益 | — | 8,150 |
| 特別利益合計 | 6,561 | 11,406 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 291 | 794 |
| 固定資産除却損 | 23,820 | 6,534 |
| 投資有価証券評価損 | 66,784 | — |
| 貸倒引当金繰入額 | 2,050 | — |
| 特別損失合計 | 92,946 | 7,329 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △287,482 | 228,396 |
| 法人税等 | 138,746 | 142,065 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △426,229 | 86,330 |
| 少数株主利益 | 164,110 | 145,187 |
| 四半期純損失(△) | △590,340 | △58,856 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△) | △426,229 | 86,330 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △50,333 | △103,244 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | △3,491 |
| 為替換算調整勘定 | 61,932 | 13,568 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 924 | 2,003 |
| その他の包括利益合計 | 12,523 | △91,163 |
| 四半期包括利益 | △413,705 | △4,833 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △595,922 | △149,444 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 182,217 | 144,611 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △287,482 | 228,396 |
| 減価償却費 | 1,696,065 | 1,514,584 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 23,710 | 71,343 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △770 | — |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △3,069 | △28,267 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 6,608 | 8,002 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 2,200 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △21,948 | △20,901 |
| 支払利息 | 170,424 | 161,699 |
| 為替差損益(△は益) | △38,951 | 23,779 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 1,926 | △6,535 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △3,481 | △2,461 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 66,784 | — |
| 有形固定資産除却損 | 23,820 | 4,680 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △485,591 | 559,910 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △646,807 | 68,492 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △965,310 | △1,210,033 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | △100,464 | 274,811 |
| その他 | △222,586 | △48,072 |
| 小計 | △784,923 | 1,599,429 |
| 利息及び配当金の受取額 | 21,948 | 20,901 |
| 利息の支払額 | △175,472 | △161,853 |
| 法人税等の支払額 | △106,770 | △212,468 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △1,045,216 | 1,246,007 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △12,000 | △12,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 12,000 | 12,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,175,958 | △926,478 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 10,460 | 270,479 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △15,579 | △27,818 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △4,400 | △203,564 |
| 子会社株式の取得による支出 | — | △117,768 |
| 短期貸付金の増減額(△は増加) | 51,000 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 15,084 | 13,772 |
| その他 | 81,707 | 28,876 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,037,687 | △962,503 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △175,681 | 4,695 |
| 長期借入れによる収入 | 4,830,490 | 3,100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,938,303 | △2,150,789 |
| リース債務の返済による支出 | △721,924 | △770,722 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 2,664 | 378 |
| 自己株式の取得による支出 | △546 | — |
| 配当金の支払額 | △20,157 | △26,909 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △1,500 | △68,190 |
| 少数株主からの払込みによる収入 | — | 46,150 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,975,039 | 134,610 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 20,339 | 14,741 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △87,525 | 432,856 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,669,592 | 2,968,433 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 76,839 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,582,066 | 3,478,129 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|------------|
| | 日本 | 中国 | 東南アジア | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 15,499,126 | 4,422,810 | 4,081,263 | 24,003,200 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 305,219 | 240,648 | 4,305 | 550,173 |
| 計 | 15,804,346 | 4,663,458 | 4,085,569 | 24,553,374 |
| セグメント利益又は損失 (損失は△) | △723,368 | 72,060 | 435,672 | △215,635 |

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|--------------------|----------|
| 報告セグメント計 | △215,635 |
| セグメント間取引消去 | 45,946 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失(△) | △169,689 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|------------|
| | 日本 | 中国 | 東南アジア | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 18,570,117 | 4,268,796 | 4,140,114 | 26,979,028 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 336,038 | 184,597 | 607 | 521,243 |
| 計 | 18,906,156 | 4,453,394 | 4,140,721 | 27,500,271 |
| セグメント利益又は損失 (損失は△) | 39,317 | △116,609 | 398,033 | 320,741 |

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。
 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1) 中国…中華人民共和国、香港
 (2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 320,741 |
| セグメント間取引消去 | 30,170 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 350,912 |

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、平成24年4月1日付けで組織変更を実施したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「成形品事業」「その他の事業」から、「日本」「中国」「東南アジア」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しており、前第2四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の「日本」のセグメント利益が2,744千円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

東南アジアにおいて平成24年5月29日に、連結子会社であるP.T. タカギ・サリマルチウタマの株式を追加取得したため、8,150千円の負ののれん発生益を計上しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。